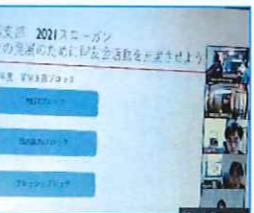


6月例会 同友会を知る会 ZOOM（オンライン開催）



同友会紹介ビデオの上映、筑紫支部についての補足説明後、イエノコト(株)の淀川氏と(株)根岸組の根岸氏より、同友会に入会して様々な出会いや学びの中で、自分自身が気付き変わったことなどの体験報告がありました。



室長
満永 貴久氏



2003年入会
イエノコト(株)
淀川 洋子氏

体験報告



(株)根岸組
根岸 翠氏
2018年入会



補足説明
宮本 幸信氏



3つの目的唱和
塘之口 守氏



SUNSUNブロック

ブロック役員で8月の知る会・10月例会(ソーシャルビジネス)の打ち合わせをリモートで行いました。



6月

フレッシュブロック



ブロック役員で今後の例会やブロック会について議論しました。
企業訪問など積極的に活動しますので、よろしくお願いいたします。

MEETブロック

7月例会プレ例会

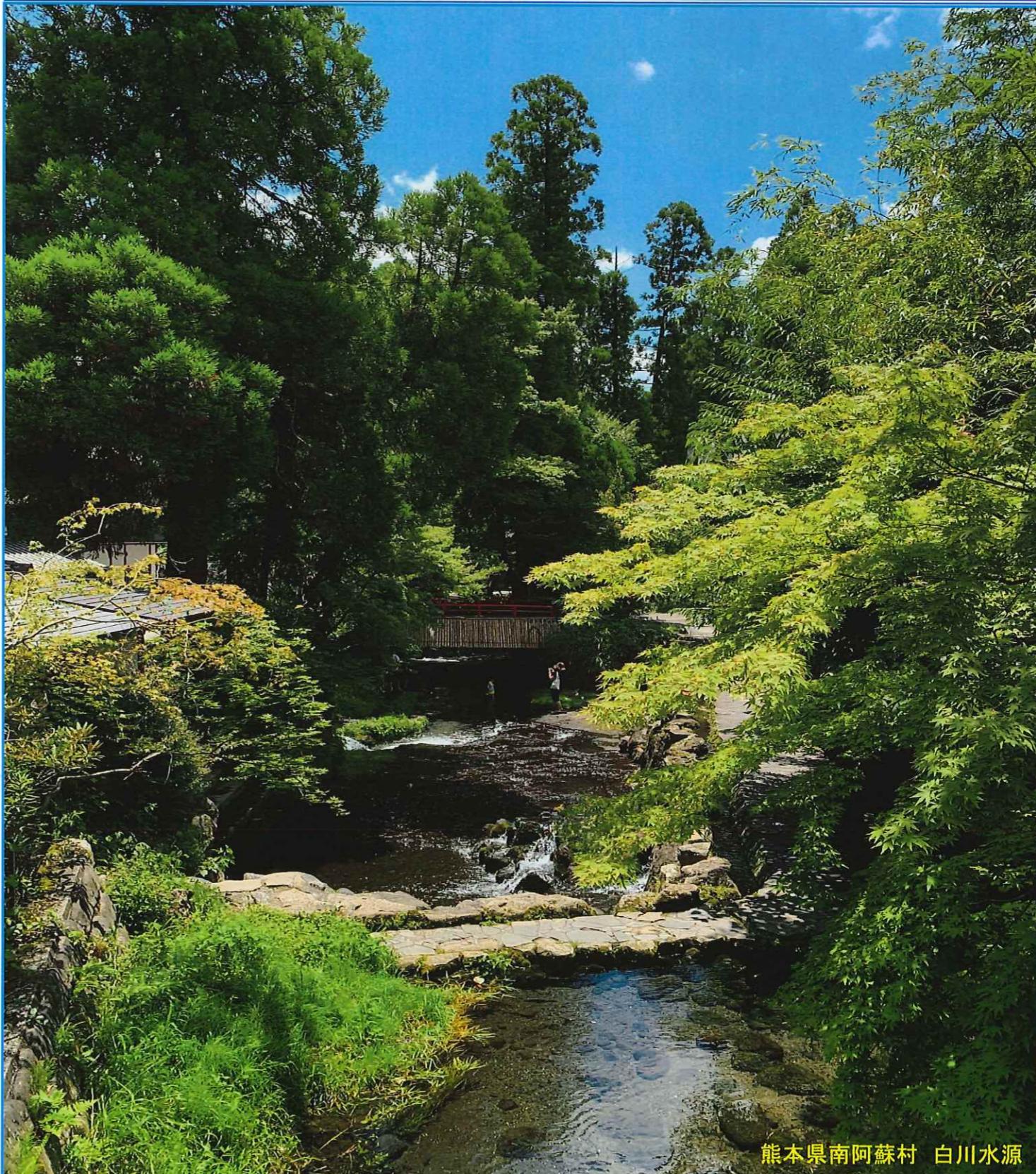
7月例会のフレということで、中村タイル商会の中村正昭氏より、「未来に受け継ぐ技術～社員と共に成長する企業へ」のテーマで、ZOOMで開催しました。



広報 ちくし

2021・7月

中小企業家同友会筑紫支部



4年ありがとうございました！
2017年から筑紫支部を担当しておりました事務局の本村と申します。誠に残念ではございますが、7月を以って担当を外れることとなりました。4年間大変お世話になりました。

新卒で入局し、右も左もわからないまま担当になって不安もありましたが、筑紫支部の皆様には本当に温かく接して頂き、おかげ様で今まで務めることができました。いつしか例会や役員会で、皆様とお会いするのが楽しみになっています。

担当は外れますが、機会があれば例会等にも参加させて頂きますので、今後ともよろしくお願ひいたします。本当にありがとうございました！



本村 麻結さん 橋口 俊典さん

筑紫支部担当の事務局員が変わりました。
本村さん、大変お世話になりました！
橋口さん、どうぞよろしくお願いいたします！

初めてして、この度事務局として筑紫支部を担当させていただくことになりました、中途入局1年目の橋口と申します。

生まれも育ちも福岡の私ですが、前職ではプラント建設関係の事務職員として、他県で暮らしていました。

他県で過ごしてみて、改めて福岡の良さを感じるようになり、同時に福岡県に貢献する仕事がしたいと思い始めました。このような経緯から、同友会事務局に入局する運びとなりました。

前任の本村からは、「筑紫支部は仲間意識が強くあたたかい支部」と聞いております。そんな皆様のお力になり、筑紫支部の発展に貢献する為、一生懸命頑張って参ります。まだまだ未熟者の私ではありますが、今後ともよろしくお願ひいたします。

ありがとうございました！

花束

行事予定

- ★筑紫支部知る会 8月 6日(金)
- ★9月支部例会 9月 16日(木)
テーマ：事業承継
- ★10月支部例会 10月 21日(木)
テーマ：ソーシャルビジネス

感染症拡大防止にご協力ください



7月の役員会より、対面形式での会議が再開しました。今後のコロナ感染状況によっては、ご了承ください！

『小さな会社の存在意義』



根井 光
白水建材(有)

まだまだ厳しい状況下、経験したことのない事ばかりで戸惑いの連続です。しかし世界中同じ状況であり、必ず乗り越えていくことだと、社員一同で取り組んでいます。昨年は材料調達も厳しい中、2世帯住宅の建築工事も無事竣工し、大変実りのある年でした。今年は補助金制度を利用して、社内のコロナ対策やHP構築等々、この時期にしかできない事に取り組める絶好の機会でした。

また新たな取り組みとして、以前より考案中の異業種分野に挑戦しようと只今準備中です。少しずつ進めておりますが、商標登録1つとっても、あちこちに尋ね、なかなかネットだけでは限界があります。経験者の方に聞きたくても全く異業種で、どこに尋ねて良いか分からない事だらけ。こんな時に気軽に質問できる“相談室”的な所があったら心強いなと感じました。誰かの為になる行動は、なかなかこの様な状況下では特に難しいことです。こんな時だからこそ“同友会”的な名のように、友として助け合う事が一番今必要ではと実感しました。

今、企業指標の傾向として『大は小を兼ねない』らしいですが、大企業だから・・・中小企業だから・・・は理由にならないと、最近この文章が心にすっかりきました。小さい会社だからこそできる“存在意義”を、このような状況だからこそ証明できる、良い機会なのでは？！と、ポジティブに捉え笑顔で過ごしております。



報告者 (株)中村タイル商会 代表取締役 中村 正昭氏



今回は中村さんより、採用と共育の考え方と実践をテーマにご報告いただきました。現在において多種多様な採用の仕方があり、少子化による人材不足は大きな問題になっております。その中で技能職(職人)の高齢化、若手の育成はどこの企業においても難しい問題だと思います。会社の将来を考えて、新卒の採用活動を始められました。募集してもこない、イベントに参加しても足を止めてくれないなど、どうしたら自社に興味を持ってくれるか試行錯誤しながら続けています。中村さんは「派手なことはできないから地道にするしかなかった」とお話をされていました。地道にやり続けることは、大変で難しいことだと自分は感じています。中村さんは紆余曲折しながらも、少しずつ社員数も増やしておられます。社員が安心して定年まで働く職場を作るという、強い思いと覚悟を持ち取り組まれている姿は、素晴らしいことだと感じました。

若い職人さんから言われた一言がきっかけとなり、自分の思いが社員に伝わっていないことに気づきました。従業員を不安にさせる経営指針書の見直しを数か月かけて勉強し見直し、将来的の見える中・長期計画の指針書を作り上げ、自分の思いを社員に伝えられています。若い社員が入ってきて会社が活気づき、既存社員の意識もモチベーションが上がり成長してきたことで、社内の雰囲気が変わっているとのことでした。また、新卒採用・育成の取り組みが、取引先や銀行などに企業を存続させる意思表示にもなっていて、会社の取り組みが良いイメージを受けているんだと感じました。

中村さんの今回の報告で、指針書の重要性を改めて考えさせされました。それは、自分の夢、思いを成文化することで、責任と覚悟を持って行動できるようになると感じました。個人で経営されている方の中にも、同じような悩みを持っている方もいると思います。10年後、20年後を考えた時に、自分自身の高齢化に直面した時に、今と同じようにやっていくことが出来るのか？と今回の報告を受けて考え、何か少しでも感じていたら嬉しい思います。長く続けていく為には、経営者である以上いかに環境が厳しくとも、時代の変化に対応して、経営を維持し発展させる責任があり、社員や社員の家族を守るという覚悟が必要だと感じました。

7月例会座長 満永 貴久



フレッシュブロック

企業訪問

解体機のレンタル・販売・修理を通して社会の発展に寄与します！

油機エンジニアリング(株)
牧田 尚起さん

SUNSUNブロック

ブロックの顔合わせ会を開催しました！みんなで協力し合って楽しいブロック会にします！

MEETブロック

ブロック役員で、ブロック活動について話し合いをしました。充実したブロック会ができるようにがんばります！

7月